

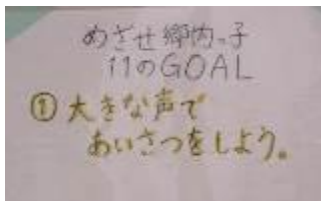
郷中だより

令和元年 7月12日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第7号

1学期も残すところ1週間になりました。この1学期の間に、1年生は小学生の顔から中学生らしい顔になりました。また、2、3年生は、身体だけでなく心も成長し、後輩のお手本となる行動が多く見られました。

最近、校内のあちこちで、「こんにちは」という声が聞こえます。あいさつを交わしている光景は、そばで見ているだけでも気持ちが良いものです。

また、廊下を歩いていくと、「めざせ郷内っ子11のゴール」を見かけます。ところで、皆さんは郷内中の「11のゴール(行動目標)」を知っていますか？その中で、特に郷内中の皆さんが頑張っていたなあと、私が思う2つをピックアップしてみました。

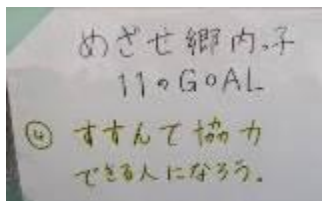


①「大きな声であいさつをしよう」

生徒会執行部や学級委員、生活委員さんたちが入れ替わりであいさつ運動をしてくれているおかげで、廊下でも自然にあいさつができるようになってきているのかもしれないね。



④「すすんで協力できる人になろう」を実践している人たちは、たくさんいました。



毎日、給食委員さんたちが、週ごとに分担を決めて、給食前後に仕事をしています。時には、当番ではない人がボランティアで来てくれることもありました。給食当番の衛生チェックや各クラスの残量の記録などを昼休みが短くなくても文句ひとつ言わず、協力しながら黙々と行い、たいへん気持ちよく活動しています。特に3年生の週は、とても早く片付いていきます。



魚の皮が苦手な T さんは、丁寧に身だけをとり、きれいに食べていました。できるだけ残量を少なくする協力ですね！ありがとう、Tさん！



教室でも「協力」が見られました。当番以外の人は廊下に出て、給食当番が協力して、クラス全員の給食を用意していました。

毎日、クラスの配付物を欠かさず取りに来ている人がいるから提出物やプリント類が、きちんと手元に返ってくるんだね。
「ありがとう！」



2階のトイレにはいつもきれいなお花が置かれています。3年生の女子が、飾ってくれているそうです！ステキですね。そうじも行き届いていて清潔です。

校内のあちこちに、委員会や当番の仕事に誠実に取り組んでいる人たちや、心を癒してくれる人たちがいます。「クラスや学校を支えてくれているんだなあ」と感じました。



七夕の短冊に願い事を書いている女子たち。先生たちも、願い事を書きました。

どうか、みんなの願いが叶いますように！

県大会出場の選手 第2弾

健闘を祈ります！

剣道（個人戦）：2年 松井 鈴葉さん

保護者の皆さんへ

7月6日土曜日のクリーン作戦では、多くの地域の方や保護者の皆さんにご協力いただき、通学路が、よりきれいになりました。ありがとうございました。また、学校地域支援本部の方が、グラウンド南の草刈りをしてくださり、とてもきれいになりました。



皆さん、ありがとうございました！